

c.la:ss

く ら す

a classy life in the town

vol.32

自慢の大工だから実現。木造真壁工法、
削差工法でつくられた樹の家。
— 横須賀市金谷 T邸

SAITO
PLANNING

a classy life in the town vol.32

自慢の大工だから実現。木造真壁工法、
胴差工法でつくられた樹の家。

— 横須賀市金谷 T邸

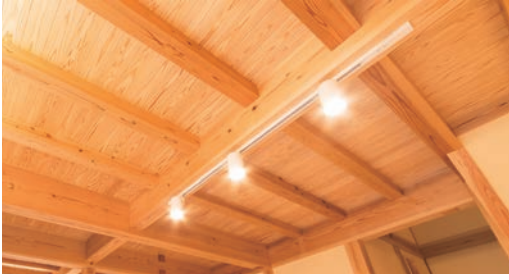
T様ご家族は、当社すぐ目の前にあるマンションにお住まいになっておりました。初めてお会いさせていただいた際に、「家を建てるなら、斎藤工務店に決めていました。」とご主人より工務店冥利に尽きる嬉しいお言葉をいただきました。その最大の理由は「家は買うのではなく建ててからが大事ですよ。」とまたまたご主人談。お若いご夫婦ですが、しっかりとしたお考えをもっておられたのを覚えております。また、とても気の引き締まるお言葉だったことが、今でも心に残っております。



お引渡し式にて、T様ご家族と当社代表取締役社長草野康仁(左)。
「家は買うのではなく建ててからが大事ですよ。」とご主人は語ってくれた。



当社自慢の無垢材、紀州材による樹の家。柱、梁、床、すべての材に大工手仕事のこだわりが感じられる。



梁に埋め込まれたライティングレール。スポットライトが美しく樹を照らす。



遊び心満載の小屋裏スペース。その下には大容量収納。



緑の借景が嬉しい。土地選びも家づくりの最重要ポイントのひとつ。

T様ご家族とは、当社のちびっこ工作広場やイベントなどで幾度かお会いしておりました。お子様はかわいい三姉妹。ご家族そろっての打合せの際も、とても楽しくさせていただいたことを思い出します。

話は戻りますが、家を建てたいと思い、数年土地を探されており、気になる土地が見つかったので一緒に見て欲しいと同行させていただき、今回の話が始まりました。駅近隣でこれだけ開放的に暮らせる場所はなかなかありませんね。T様は冒頭にもお話しさせていただいたように、家に関する要望もすでにご夫婦で決められており、当社で使用する紀州産の無垢材をベースに、プランや仕様を決定しました。その際にもご家族の団欒を優先する間取りや、収納スペース、また、遊び心満載の小屋裏スペースなど、ご要望を叶えさせていただきました。

樹の家を建てるにあたり、大工職人はとても重要です。今回も当社選り抜きの若き大工が担当しました。今では木造真壁工法や柱と窓まぐさなどを組み合わせる、胴差工法を見かけることはなくなりましたが、自慢の大工達は鑿(のみ)や鉋(かんな)を駆使して見事に木組みを仕上げていきます。お引越し後に居間でお茶をいただきながら、これからのメンテナンスや木の特徴などをお話させていただきました。真冬の外気が0℃近くになる日でしたが、無垢の床は暖かく、室内もほんわかとした空気に包まれ、木目や素材感を感じられるとても気持ちの良い空間に仕上がりました。自画自賛となつてしましますが、しみじみと樹の家の良さを感じることが出来ました。冒頭にもお話をいただいたように、家は完成してからが本当のお付き合いが始まります。T様ご家族本当にありがとうございます。今後とも末永くお付き合いの程よろしくお願いたします。



T様ご家族のご要望をすべてカタチにした樹の家。美しい無垢材空間の中に、キッチンの赤いカラーが良いアクセントになっている。

Renewal!!



葉山作業所を改修しました

葉山の木古庭にある当社の作業所を改修いたしました。350坪の敷地には資材置き場が2棟と作業棟が2棟あり、作業棟には四面モルダー加工機、鉋(かな)加工機などの機械が4台あります。ここで新築やリフォームなどの下準備や木材の加工などを行なっております。昔は今の倍以上の敷地があり、ここで全ての新築の柱や梁などの構造体を手で刻んで加工も行なっていました。今回、この作業所の古くなった屋根や扉や門、そして薪ストーブを入れられたお客様にお譲りしている端材置場などの改修を行い、装い新たにしました。現在ではこのような作業所を持っている工務店は少なくなりましたが、せっかくのスペースですので、将来的にはイベントなどにも活用して皆様にも楽しんでいただけるような場所にしたいと思っています。

Maintenance

住まいのお手入れ<冬〜>

住まいを快適に保つためには、メンテナンス、定期的な点検は欠かせません。季節に合わせたお手入れのポイントなどをご紹介します。たいと思います。



- 1月 | この季節は結露が発生しやすいです。結露が発生したら、こまめに拭き取り、定期的に窓を開けるようにして室内の換気を心がけましょう。押入の中は室温より温度が低く、結露しやすいです。収納しているものは壁から離して置き、下にスノコを置くなどして空気が通るようにしましょう。
- 2月 | 空気の乾燥する季節です。火の元に注意し、消火器の使い方も確認しておきましょう。水道の凍害、雪害にも備えておきましょう。
- 3月 | 冬の間に傷んだ所がないか点検しましょう。春一番の吹く季節なので、家の中に吹き込んできた埃をこまめに掃除しましょう。暖房器具は収納する前に点検・確認しましょう。

当社では「住まいの無料点検」を随時受け付けています。お困りの点、気になる点がございましたら、お気軽にご相談ください。

Introduction

社員紹介④ 片柳 和男

いつも齋藤工務店をご愛顧いただきありがとうございます。設計部の片柳和男と申します。入社は平成21年、今年で9年目を迎えます。昨年3月まで工務部に在籍し、現場監督として皆様の家づくりに携わらせていただきました。4月からは設計部に異動し今に至ります。直接お会いしてお話する機会は少ないですが、皆様の家づくりをしっかりとサポートさせていただきます。



さて、私は現在39歳、3歳の娘の父です。趣味は建築とガーデニング。趣味が仕事になりとても充実している反面、休日に訪れた先の建物の納まりが気になって見入ってしまうと予定通りに観光ができなかったりと、仕事とプライベートの境界線が曖昧でたまに困る時があります。また、ガーデニングではお気に入りの剪定鋏を片手にチョコチョコとすることがリラックスタイムでもあります。しかし冬場は出番が少ないので今は鉢植えを楽しんでいます。実がなるものも好きで(こちらが主だったり。)) 昨年春、イチゴの苗を購入し秋までに子苗を取り分け、11月に植え付けを完了したので春に向け準備万端です。5月には盛大にイチゴ祭りを行うことを夢見て春を待つ今日この頃であります。

Column

 社長コラム「湘南三浦を楽しむ」

逗子映画祭 (Zushi Beach film festival)

毎年の楽しみのイベントです。昼間は遊具もあるのでお子様のいる家族連れが多く、夜はお酒を飲みながら映画を見る大人が多いです。今年からは城ヶ島でも開催されているようです。星空の下、波の音を聴きながら見る映画はとても幻想的で日常を忘れて楽しめます。ただ、夜はちょっと寒いので防寒対策はしっかりしていきましょう。



株式会社 齋藤工務店 各種お問い合わせはお気軽にフリーダイヤルまでどうぞ。
www.saitou-koumuten.com 0120-882-310
ADDRESS 238-0034 神奈川県横浜須賀市民会館 2-2-1
TEL 046-852-3333 (代) FAX 046-851-0034 Mail info@saitou-koumuten.com



c la:ss ④ class(くらす)は、湘南三浦エリアのライフスタイルを紹介する地域情報誌です。

発行日: 2018年1月1日 編集・デザイン: 齋藤 圭祐
発行: 株式会社 齋藤工務店

タイトルの「くらす」は、生活するという意味であり、横須賀を中心とするエリアに暮らす人々がひとつにまとまるという意味を込めた、英語のclassの意味でもあります。またclassには上品という意味があり、この会報誌もその意味にふさわしいものでありたいと願う気持ちを含んでいます。